



昨年の飯田高原探索が高原の花は終わっていて少なかったし、紅葉には早すぎた感じだったので、再度、花が多い7月に高原の花を求めて再度訪れました。

下界では30℃を超える猛暑の中、午前11時頃に男池駐車場の到着、標高は900m程有り、ケヤキ、オヒョウ、カツラ、カエデ類の巨木が占める自然林の中を溪流に沿って森林浴をしながら歩きました。



男池散策を終えて長者原へ移動して昼食タイムです。めいめい、近くの食堂に入って大分名物のだんご汁を食べたり、景色が見える日陰にて弁当を開けたりとゆったりと過ごしました。

午後の部はタデハラ湿原の野草の観察です。夏の花の盛りで7月から8月にかけて咲く花々が沢山見られました。野花菖蒲、キスゲ、オカラノオ、イブキトラノオ、ハンカイソウ、そしてヒゴタイの蕾が咲き始めていました。最後は日本1の九電の八丁原地熱発電所を施設見学して帰途につきました。（溝口、陣内）

